

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 540504	地域生活排水路清掃補助事業				主管課名	環境課			
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境				課長名	光岡 秀次			
		施策	環境と人にやさしいまち				主管係名	生活美化係			
		基本事業	ごみの適正処理と環境美化								
	(1)事業の概要										
	地域住民が日常において利用している生活排水路の清掃及び除草をし、排水を円滑にするための活動を支援する。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
						名 称		単位			
						生活排水路清掃補助行政区数		行政区			
						生活排水路清掃事業活動回数		回			
						その指標					
(22年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		生活排水路の清掃及び除草活動を実施する行政区に対して、補助金を交付した。 ・補助額 45,000/回 上限90,000円									
23年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民					名 称		単位				
					人口		人				
					その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
生活排水に対する意識の醸成をする					名 称		単位				
					生活排水路清掃参加のべ人数		人				
					その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
環境美化意識の醸成、環境美化の実践					名 称		単位				
					環境美化実践活動回数		回				
					その指標						
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値			
(5)の活動指標		行政区	11	11	11	11	11	11			
		回	22	23	23	23	23	23			
(6)の対象指標		人	11	58,216	59,800	60,600	61,400	62,500			
(7)の成果指標		人	7,051	7,528	8,000	8,000	8,000	8,000			
(8)の結果の成果指標		回	96	101	110	110	110	110			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	01	目	05
(11)コスト		年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	990	990	990	990	990	990			
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0			
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0			
	その他	千円	0	0	0	0	0	0			
	一般財源	千円	990	990	990	990	990	990			
人件費B		千円	200	185	185	185	185	185			
正職員従事時間×人数		時間×人	50×1	50×1	50×1	50×1	50×1	50×1			
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0			
その他費用C		千円	0	0	0	0	0	0			
トータルコストA+B+C		千円	1,190	1,175	1,175	1,175	1,175	1,175			
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	108	0	0	0	0	0			
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540504	地域生活排水路清掃補助事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成11年度 から			特に意見はない
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			
地域住民にとって身近な生活排水に対する意識の醸成及び生活排水路の排水を円滑に流すことを目的とした。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化し下水道の普及に伴い、生活排水は減少している内容。		

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治(任意)事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務 自治(任意)事務	根拠法令 法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市地域生活排水路清掃事業補助金交付要綱 地域住民が日常生活において利用している生活排水路の清掃をし、排水を円滑にすること。	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容	生活排水に対する意識の醸成面では、より補助対象団体を拡大することも可能である。
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由又は内容	継続することにより成果が少しずつ上がると考える。また、良好な生活排水路の環境が維持できなくなるために廃止できない。
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由又は内容	成果の向上は住民意識の向上であり、より一層の意識向上に努めたい。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	環境美化推進協議会補助事業 ある ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	特になし					